



徳島クリエイターズマーケット②9

4月13日(土)・14日(日)
 午前10時～午後5時(最終日は午後4時)

会場：2階 ギャラリースペース 入場無料
 主催：徳島クリエイターズマーケット事務局
 (川久保 ☎080-4034-1090)

■全国からモノづくり人が集う県内最大級のハンドメイドマーケット、今年も北島町で開催！ ■発起人は北島町在住のデザイナー・川久保貴美子さん。脱力系癒やしキャラ「ししゃもねこ」の生みの親として知られる超ユニークな作家さんです。 ■お気に入りの一品が見つかるかも!? 皆様ご参集ください。

創世ホール名画鑑賞会 30日 日日是好日

5月18日(土)
 2回上映 ①午前10時30分～ ②午後2時～

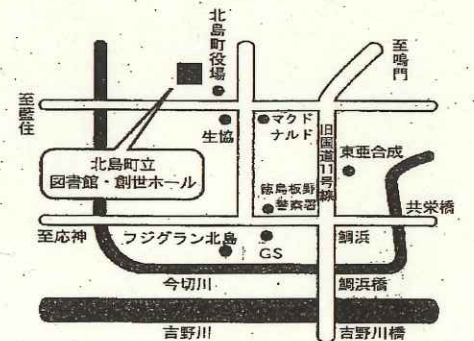


会場：3階 多目的ホール
 入場料：大学生・一般 前売1,000円(当日1,300円)
 小・中・高 当日のみ1,000円
 シニア(60歳以上)当日のみ1,000円

上映作品：「日日是好日」

(2018年、日本、100分)
 原作＝森下典子『日日是好日「お茶」が教えてくれた15のしあわせ』(飛鳥新社)
 出演＝黒木華・樹木希林・多部未華子 他
 監督＝大森立嗣
 制作著作＝「日日是好日」製作委員会
 主催：創世ホール名画鑑賞会実行委員会

■日日是好日—それは、お茶が教えてくれた幸せ■原作は、人気エッセイスト・森下典子が20年にわたる茶道教室での体験を瑞々しく綴ったロングセラー。■お茶の稽古を通して、ものの見方や四季や身の回りの変化の感じ方など、何かが少しずつ、確実に変わっていく…。茶道経験者の枠を越え、多くの読者に感銘を与えてきた名著が、鮮やかに映像化。■主人公・典子(黒木華)は、母の勧めでいとこの美智子(多部未華子)とともに茶道教室に通い始める。師匠の武田先生(樹木希林)に導かれ、慣れない作法に戸惑いながらも稽古を続けるが…■きらびやかな青春の日々、就職・結婚などの人生の岐路における選択、そして別れ…等身大の女性の人生を通して生きる事の歓びを描いた一期一会の感動作! 多数ご参集ください。



©「日日是好日」製作委員会



©「日日是好日」製作委員会

文◎化◎ジ◎ャ◎ー◎ナ◎ル

創世ホール名画鑑賞会30回の足跡

北島町立図書館等協議会委員長、創世ホール・サホーター★小西昌幸

■《創世ホール名画鑑賞会》は、2005年にスタートしました。この5月の上映会で30回目の節目を迎えるので、この機会に足跡を振り返っておくことにしました。

■当館は、1994年の開館時から毎月、《創世ホール映画会》を開催していました（入場無料）。これは大阪の業者から、有料で16ミリフィルムを借りて月に一度3階ホールで上映するというもので、主として映画全盛期の東映時代劇などを上映していました。しかし、文化予算が縮減される中、《創世ホール映画会》の予算もなくなり、打ち切らざるを得ませんでした。

■それで、あるとき（2004年だったと思います）、旧知の徳島映画センターの福永二郎さんに相談してみました。次のような内容と条件でした。【年2回程度、有料の映画上映会をしてもえられないか。実行委員会が主催し、ホールは共催という形式のイベントにするので、会場使用料は不要。フィルム借り上げ料負担、チラシ・ポスター印刷代金、映写技師と受け付け担当者派遣の諸経費一式をそちらで賄って欲しい。収益は（収益がない場合も）はすべて持って行ってよい。宣伝は、きちんとさせていただく】協議を重ねてスタートしたのが《創世ホール名画鑑賞会》でした。

■ご承知のとおり、北島町には複合映画館（シネマコンプレックス=シネコン）があり、上映作品の選定や、上映が可能か否かの条件には少し制約があるわけですが（どうしても独立プロ系のものが多くならざるを得ない）、それでもアニメーションから社会派のドキュメンタリー作品まで、なかなか多彩な作品群だと思います。

■近年は、たまたま樹木希林さんのものが並びました。2016年1月の「あん」（ハンセン病テーマの劇映画）、2017年9月の「人生フルーツ」（建築家の老夫婦の生き方を見つめた誠実なドキュメンタリー。樹木希林さんがナレーションを担当）、今年1月の「神宮・希林」（樹木希林さんが伊勢神宮を参拝するドキュメンタリー）といった具合に毎年やっています。そしてこの5月は、いよいよ樹木希林さんの主演作品「日是好日（にちにちこれこうじつ）」を上映いたします。

■実は、カラーチラシの印刷費やスタッフ2名の人件費などを考えると、合計入場者数が最低百人を超えないと厳しいものがあることは誰にでも想像がつくと思います。少なくとも毎回二百名は来ないと、継続は厳しいものがあるのではないかと想像されます。なかなか二百越えは難しいというのが実情ですが、それでも映画センターさんの粘りでここまでやって来られました。ありがたいことです。

■今年2月7日、東京で私は「中小規模館における予算ゼロのおもしろ事業展開」という演題で約200名の劇場・音楽堂関係者の人たちに講演いたしました（文化庁委託・全国公立文化施設協会主催「アートマネジメント関連講座」、国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟101号室、他の講師は長崎の出口亮太さん、司会進行は岸正人さん）。その中でも《創世ホール名画鑑賞会》の方式について報告させていただきました。各地でもっともこの種の企画があってよいと、私は確信するものです。

■個人的感想を述べさせていただくなら、上映会初期のものでは、私が小学生の頃テレビ時代劇（「俺は用心棒」など）で強く印象に残る作品に出ている京都の俳優・栗塚旭さんが藤村志保さんと老夫婦を演じた「二人日和」や年老いた横浜の娼婦・メリーさんの生涯の真実に迫ったドキュメンタリー「ヨコハマメリー」などが印象に残っています。2010年の「牛の鈴音」、最近では「ルンタ」や「人生フルーツ」や「湾生回家」などの質の高いドキュメンタリーも魅力的でした。

■皆さん、これからも《創世ホール名画鑑賞会》を応援よろしく願います。

創世ホール名画鑑賞会上映作品リスト

*作品情報の記述に際しては、掲載スペース等の事情から、監督名、主な出演者、製作年、製作国等、最小限にとどめた。ご理解を乞う。（20190401 文責=小西昌幸）

- 第1回★2005年1月16日(土)「クイール」(監督:崔洋一 出演:小林薫、椎名桔平ほか 2003、日本映画)
- 第2回★2005年7月2日(土)「草の乱」(監督:神山征二郎 出演:緒方直人、林隆三ほか 2004、日本映画)
- 第3回★2006年3月18日(土)「1リットルの涙」(監督:岡村力 出演:大西麻恵、かとうかずこほか 2004、日本映画)

- 第4回★2006年12月9日(土)「二人日和」(監督:野村恵一 出演:藤村志保、栗塚旭ほか 2004、日本映画)
- 第5回★2007年5月12日(土)「ヨコハマメリー」(ドキュメンタリー作品 監督:中村高寛 出演:永登元次郎、五大路子ほか 2005、日本映画) *2階ギャラリーで関連写真展同時開催
- 第6回★2007年12月15日(土)「千の風になって」(監督:金秀吉 出演:西山蘭子、伊藤高史ほか 2003、日本映画)
- 第7回★2008年4月19日(土)「チロヌップのきつね」(アニメーション作品 監督:今沢哲男 声の出演:音無美紀子、佐々木勉ほか 1987、日本映画)
- 第8回★2008年12月20日(土)「蟹工船」(監督:山村聰 出演:山村聰、日高澄子ほか、音楽:伊福部昭 1953、日本映画)
- 第9回★2009年4月18日(土)「大ちゃん、だいすき」(アニメーション作品 監督:山本洋子 声の出演:酒井法子ほか 2007、日本映画)
- 第10回★2010年1月23日(土)「死線を越えて 賀川豊彦物語」(監督:山田典吾 出演:国広富之、黒木瞳ほか 1988、日本映画)
- 第11回★2010年5月15日(土)「牛の鈴音」(ドキュメンタリー作品 監督:イ・チュンニョル 出演:チェ・ウォンギョン、イ・サムスン 2008、韓国映画)
- 第12回★2011年1月15日(土)「老人と海 ディレクターズ・カット版」(ドキュメンタリー作品 監督:ジャン・ユンカーマン 出演=糸数繁 2010、日本映画)
- 第13回★2011年5月21日(土)「奇跡の海」(監督:松生秀二 出演:篠田拓馬、渡辺裕之、田中好子ほか 2009、日本映画)
- 第14回★2012年1月14日(土)「チェルノブイリ・ハート」(ドキュメンタリー作品 監督:マリアン・デレオ 2003、アメリカ映画) + 「24,000年の方舟」(ドキュメンタリー作品 監督:高橋一郎 ナレーション:大滝秀治 1986、日本映画)
- 第15回★2012年5月21日(土)「一枚のハガキ」(監督:新藤兼人 出演:豊川悦司、大竹しのぶほか 2011、日本映画)
- 第16回★2013年1月19日(土)「エンディングノート」(ドキュメンタリー作品 プロデューサー:是枝裕和 監督:砂田麻美 出演:砂田知昭 2011、日本映画)
- 第17回★2013年5月18日(土)「ひまわり 沖縄は忘れない あの日の空を」(監督:及川善弘 出演:長塚京三、能年玲奈ほか 2012、日本映画)
- 第18回★2014年1月18日(土)「アンダンテ～稲の旋律」(監督:金田敬 出演:新妻聖子、笈利夫、秋本奈緒美ほか 2010、日本映画)
- 第19回★2014年5月17日(土)「ベニシアさんの四季の庭」(ドキュメンタリー作品 監督:菅原和彦 出演:ベニシア・スタンリー・スミスほか 2013、日本映画)
- 第20回★2015年1月17日(土)「ペコロスの母に会いに行く」(監督:森崎東 出演:岩松了、赤城春恵ほか 2013、日本映画)
- 第21回★2015年5月16日(土)「太秦ライムライト」(監督:落合賢 出演:福本清三、山本千尋ほか 2014、日本映画)
- 第22回★2016年1月16日(土)「あん」(監督:河瀬直美 出演:樹木希林、永瀬正敏、市原悦子、水野美紀ほか 2015、日本・フランス・ドイツ合作映画)
- 第23回★2016年5月21日(土)「ルンタ」(ドキュメンタリー作品 監督:池谷薫、出演:中原一博ほか 2015、日本映画)
- 第24回★2017年1月21日(土)「ベトナムの風に吹かれて」(監督:大

森一樹 出演:松坂慶子、草村礼子ほか 2015、日本・ベトナム合作映画)

- 第25回★2017年6月10日(土)「この世界の片隅に」(アニメーション作品 監督:片淵須直 声の出演:のん、細谷佳正ほか 2016、日本映画)
- 第26回★2017年9月30日(土)「人生フルーツ」(ドキュメンタリー作品 監督:伏原健之 出演:津端修一、津端英子 ナレーション:樹木希林 2016年、日本映画) *2階ハイビジョン・シアターで上映。
- 第27回★2018年1月20日(土)「湾生回家」(ドキュメンタリー作品 監督:ホアン・ミンチュエン 出演:富永勝、家倉多恵子ほか 2015、台湾映画) *出演者の富永勝氏(北島町中村在住)による舞台あいさつを上映前に行なった(2回)
- 第28回★2018年5月19日(土)「ふたりの桃源郷」(ドキュメンタリー作品 監督:佐々木聰 出演:田中寅夫、田中フサ子ほか 2016、日本映画)
- 第29回★2019年1月19日(土)「神宮・希林 わたしの神様」(ドキュメンタリー作品 監督:伏原健之 出演:樹木希林、岡野弘彦 2014、日本映画)
- 第30回★2019年5月18日(土)「日是好日 (にちにちこれこうじつ)」(監督:大森立嗣 出演:黒木華、樹木希林、多部未華子ほか 2018、日本映画) *今回上映作品 創世ホール名画鑑賞会30回記念



雨の日は雨を聞く。雪の日は冬は身の切れるような寒さを。お茶の魅力に気付き、惹かれたお茶室で織り上げられた黒木華、樹木希林、多部未華子。一期一会の感動作。にちにちこれこうじつ

黒木華 樹木希林

原田麻由 川村紗也 滝沢東 郡山冬果 岡本智礼 荒巻全 鶴田真由 鶴見辰吾

監督・脚本・大森立嗣

原作・森下典子「日是好日」